

## 適用拡大登録

区 分	除草剤	
農 薬 名	ヤシマボス1キロ粒剤	協友ボス1キロ粒剤
登 録 番 号	第 21214 号	第 21530 号
登 録 日	平成 19 年 11 月 14 日	
<有効成分>		
インダノファン	1.2%	
ピラゾスルフロンエチル	0.30%	
ベンゾヒシクロン	2.0%	

## 適用拡大登録内容

- ①近畿・中国・四国の適用雑草に「オモダカ」「クログワイ」を追加する。
- ②使用時期「移植後 5 日～20 日（ノビエ 2.5 葉期まで）」及び「移植後 5 日～15 日（ノビエ 2.5 葉期まで）」を「移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期 但し、移植後 30 日まで」に変更する。
- ③使用時期「移植後 15 日～25 日（ノビエ 2.5 葉期まで）」（移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用）」を削除する。
- ④適用地帯の記載を「全域（九州を除く）の普通期及び早期栽培地帯」に変更する。
- ⑤適用雑草名「クログワイ（東北、北陸、関東・東山・東海）」を「クログワイ（北海道を除く）」に「オモダカ（近畿・中国・四国、九州を除く）」を「オモダカ」に変更する。

## 「使用上の注意事項」の変更及び追加

### 変更

本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ 2.5 葉期までに、時期を失しないように散布する。特に多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布する。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカは 2 葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、クログワイ、オモダカは発生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。

またクログワイ、オモダカは発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さないので、有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

### 追加

移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布する。

変更後の適用表

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道) ヒルムシロ セリ クログワイ (北海道を除く) オモダカ アオミドロ・藻類による表層はく離 (北陸を除く)	移植後 5 日 ～ルビエ 2.5 葉期 但し、 移植後 30 日 まで	砂壤土～埴土	1kg/10a	1 回	湛水散布	全域 (九州を除く) の普通期及び早期栽培地帯

インダノファンを含む農薬の総使用回数	ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む農薬の総使用回数
2 回以内	1 回	2 回以内